

シャクナゲ (石楠花) ツツジ科

Rhododendron

花期：春。常緑低木。分布：ヒマラヤ、中国、日本の高地

気候変化にデリケートな植物。種の数は一〇〇〇種を超えるが、特性は似ていて、夏涼しく、湿度の高い高地を好む。

ヨーロッパ、アメリカで自生種をさまざまに交配したものが、西洋シャクナゲ。最近、日本で交配され、日本の高温多湿の気候に適應して丈夫で育てやすい品種が出てきている。日本産の代表としてヤクシマ、オキ、ヤマトシャクナゲがある。

学名はギリシア語で、バラのような花の咲く木という意。

(代々木公園ボランティア)